

3月の予定

17	月	
18	火	卒業式予行
19	水	卒業式準備、給食最終日
20	木	春分の日
21	金	卒業式
22	土	
23	日	
24	月	終業式
25	火	春期休業日
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

楓っ子2月号の返信より

- ・毎日寒いですが、がんばって登校しています。あと少しで1年生も終わり。成長して2年生になってほしいです。
- ・5歳児体験入学で、こども園の子達と再会できてうれしかったようです。おみやげさんごっこも、うまくいて楽しかったと話してくれました。オープンスクール、警報が出ずに無事開催できてよかったです。
- ・1年生も残りあと少し、長いようであつという間でした。自分でできることも少しずつ増えてきました。伸びしろいっぱいの子を認めて褒めて応援していきたいと思います。楽しんでいこうね。
- ・いよいよ卒業、とても感慨深いです。長いようであつという間の6年でした。先生方、保護者の皆様、そしてたくさんのお友達、ありがとうございました。
- ・長いようで短かった6年間も、もうすぐ終わります。たくさん学んで成長させてもらったと思います。お世話になり、ありがとうございました。

4月の予定

1	火	命と人権の日
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	新6年生登校日
8	火	1学期始業式、着任式
9	水	入学式
10	木	離任式、給食開始、登校指導、地区児童会
11	金	P T A新旧三役引継会
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	1年生給食開始
17	木	全国学力・学習状況調査
18	金	P T A委員総会
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	参観日、引き渡し訓練
27	日	
28	月	振替休業日（参観日の分）
29	火	昭和の日
30	水	

平日、夜間、土日祝日の小学校への緊急連絡は、
役場32-2380をお願いします。

きりとりせん

____年 ____組 児童氏名_____の 父親・母親・祖父・祖母・()

南 学校だより 楓の子

多可町立中町南小学校
令和7年3月19日発行



ホームページアドレス

6年生ありがとう集会



今まで中町南小学校を引っ張ってきてくれた6年生に各学年の児童が感謝を伝えました。合奏やコント風の劇など、6年生に楽しんでもらおうと知恵を絞り、ステージ発表を行いました。最後は、花道をつくり大きな拍手でお祝いをしました。



1年生なわとび大会



児童の体力向上をねらい、3学期は全校生でなわとび運動に取り組んでいます。1年生では、日頃の練習の成果を発表する大会を実施しました。



2年生鬼のお面で豆まき



2年生では、図工の授業でお面づくりをしました。風船に水でふやかした紙片を重ねて貼り付けて、顔、鼻、つのを作っていきます。いろんな鬼の面ができました。



情報モラル講演会



兵庫県警サイバー情報発信室の警察官の方にお越しいただき、3～6年生を対象にインターネットの使い方について話をさせていただきました。

◎会いに行かない

ネットで知り合った人に会いに行かない。

◎秘密にする

パスワードは家の鍵と同じ、秘密にする。

◎のせない

自分や友達の名前や住所、写真をネットにのせない。

子どものインターネットの利用は、親の目が届きにくいのが現状です。家でも話し合ってください。

4年生福祉体験学習

2月の福祉学習では、サウンドテーブルテニスを体験しました。これは、視覚障害者が行う競技で、球の中に金属粒が入っていて、その音を頼りにプレーするものです。4年生はこの一年間いろいろな福祉学習や車椅子体験、高齢者疑似体験などを行ってきました。体験する中で、「老いる」とはどういうことなのか？「障害」とは何か？を考えてくれたと思います。

普段の暮らしの中で、自分に何ができるのか、どうコミュニケーションをとるべきかを考えた学習となりました。



中学校へ体験入学



中町中学校への体験入学が一度は、インフルエンザ蔓延の影響を受け延期になりましたが、この度実施することができました。生徒会役員から中学校生活について、小学校との違いを中心に話がありました。ドキドキしながら話を聞いていました。

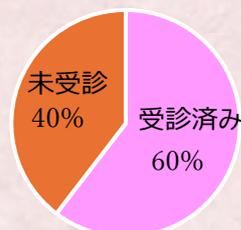


学校保健委員会

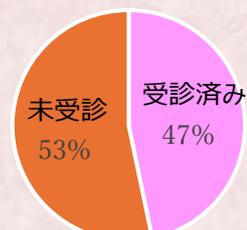


学校医やPTA役員等にお集まりいただき、本校児童の健康について協議しました。本校の傾向としては、休み時間のケガが多いこと、要治療者の未受診者が多いことです。下のグラフは、眼科と歯科の治療勧告を受けた児童の受診率を表しています。

眼科健診



歯科健診



ほんとタイム

担任以外の先生が、本を持ってやってくる「ほんとタイム」。どの学年でも、読み聞かせは大好きです。小学生になれば自分で読むことができるようになりますが、自分で読書をするのと大人に読んでもらうのとでは、子どもが感じる心地良さが異なるようです。



卒業式予行



児童アンケートより

児童の学校評価結果から、「自分にいいところがあると思いますか？」の回答が低いことがわかりました。いわゆる自己肯定感が低いという状態です。学校では、自己肯定感を高める取り組みを強化していきますので、ご家庭においてもご協力ください。

自己肯定感とは

自分の存在を認め、自分は自分のままでいいと思えることです。

子どもの話を聞いて肯定してあげる

口を挟みたくなくても、我慢してよく話を聞きます。

子どもに考えてもらう

何かを決めるときに、子どもにも意見を求めます。

褒めるときは、結果ではなく、過程をほめる

100点とった、1位になったという結果ではなく、努力した過程を褒めます。

ほかの子どもと比較しない

大人はがんばらせるためと考えがち、でも逆効果。



楓っ子 3月号の返信欄の裏面

